



東京理科大学

維持会レター

第31号

vol.31 2020.1



学校法人 東京理科大学 理事長

本山 和夫

維持会会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

日頃から本学の教育・研究に対しご理解を賜り、誠にありがとうございます。

昨年は例年になく大きな台風が上陸する等、自然災害が日本全国に大きな爪痕を残した1年でした。被災された皆様には心よりお見舞いを申しあげますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申しあげます。

既にご案内のとおり、本学では2021年に迎える創立140周年、その先の150周年に向けて、大学のブランド価値を高め、更なる発展を確実なものとするべく様々な計画を策定・推進しております。その取り組みの柱の一つである学部・学科の再編計画が来年からスタートします。

今回の再編では、経営学部「国際デザイン経営学科」の設置をはじめ、基礎工学部の先進工学部への改組と「機能デザイン工学科」の新設、理工学部の「創域理工学部」への改組と国際コースの新設等、教育の質の向上を図るとともに、AI、データサイエンス、society5.0、SDGs等、社会からの要請に応える体制を構築します。

また、もう一方の柱である研究の充実に向け、学科・専攻を超え多様性に富んだ研究を推進すべく、昨年9月に野田キャンパスに新7号館（NRC教育研究センター）を開設しました。同センターは、匿名の篤志家からの寄付金の一部を活用させていただき、国際学会にも対応可能なホール、会議室、多数のゼミ室、カフェ等、様々な人が集うコミュニケーションスペースとなることが期待されます。

学生、教職員、OBも含めた様々な人々が出会い融合することで新たな価値が創造される場となり、世界を驚かせるような発見、SDGsに代表される地球規模の課題を解決するような研究成果が皆さまからの寄付を基にした施設から発信される日をご期待ください。今後も、維持会の皆様からのご支援を有効に活用させていただくべく、理事会、教職員一丸となって大学改革に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようよろしくお願い申しあげます。

皆様にとって2020年が幸多き年となることを祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。

維持会会員の皆様、明けましておめでとうございます。日頃より維持会の活動にご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。

令和2年を迎えるにあたり、本維持会の常任維持会の始まりについて、説明をさせていただきます。創立100周年を迎えた翌年の昭和57年（1982）、維持会役員は、常任維持会員と改めました。発足当時「寄付額250万円以上の醸金した者」を特別会員とし、「常任維持会員は、特別会員の中から理事長が、理事会の議を経て委嘱する」と定められた維持会会則が制定されました。そして、初代会長には二村化学工業の代表取締役会長の二村富久様が就任されました。

二村様から、母校のためにと自社株100万株〔二村基金の原資三号基本金〕と寄付金13億5000万円〔近代科学資料館の建物の建設資金〕を寄贈頂き、更に、平成10年12月3日享年82才まで、維持会会長を就任いただきました。二村様に満腔の敬意をもって感謝申し上げたいと思います。

私も微力ではございますが、母校を心から愛しておられた初代会長のご功績を少しでも継承したいと決意し、昭和60年より35年間、維持会と共に歩んで参ることができました。これも皆様のご支援、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

理学の普及を以て国運発展の基礎とするという建学の精神を掲げ、日本のものづくり大国を支える多くの人材を輩出してきた母校の更なる発展を祈念し、新年のご挨拶といたします。

本年も維持会をよろしくお願い申し上げます。



東京理科大学 維持会 会長

森野 義男

第 80 回 常任維持会報告

東京理科大学維持会は、学校法人東京理科大学の維持発展に寄与することを目的とした組織です。

維持会は、東京理科大学維持会会則にもとづき、常任維持会を設置し運営しております。常任維持会の構成員は、栄誉会員及び特別会員のうちから 15 名以内を、理事長が理事会の議を経て委嘱することになっており、2019 年 11 月現在 14 名の方が常任維持会員として委嘱されております。常任維持会は、年 2 回開催され、法人の募金計画及び募金活動に関する事、寄付者に関する事、寄付者に対する顕彰に関する事などを審議しております。

2019 年 11 月 1 日に開催された第 80 回常任維持会について、主な点を報告いたします。



1. 維持会会員承認について

2019 年 4 月 1 日から 2019 年 9 月 30 日の間に寄付された新規会員 38 名について承認した。また、追加寄付 564 件について確認があった。

2. 寄付金の使途について

野田キャンパス新 7 号館建設費の一部に充当し、完成した際にご寄付賜った方々の銘板を掲げて感謝の意を顕彰させていただいた旨の説明があった。また、現在も野田キャンパスの再構築が続いているので、引き続き充当させていただき、その後個人寄付に関しては、葛飾キャンパスの新校舎建設費に充てるために将来事業引当特定資産に繰り入れ、新校舎完成の際には、銘板で顕彰させていただくことについて、合わせて説明があった。

3. 「募金感謝の会」の開催について

2019 年 11 月 1 日に PORTA 神楽坂において、東京理科大学維持会 募金感謝の会を開催する旨の報告があった。

【常任維持会】

| | | | | | | | | | |
|-----|--------|-------|-------|-------|-------|--------|--|--|--|
| 顧問 | 沓澤 虔太郎 | | | | | | | | |
| 会長 | 森野 義男 | | | | | | | | |
| 副会長 | 森戸 祐幸 | 横山 和夫 | | | | | | | |
| 会員 | 岡本 公爾 | 加藤 和詳 | 酒井 陽太 | 島崎 益男 | 竹内 伸 | 長谷川 佑子 | | | |
| | 幡野 純 | 宮川 公治 | 村田 雄司 | 山田 俊彦 | 山田 義幸 | | | | |

(任期：2016 年 12 月 28 日から 2020 年 12 月 27 日まで)

【維持拡充資金(第二期) 寄付額】

(2019年4月1日～2019年9月30日)

| | | |
|--|---|--------------|
| 個 | 人 | 26,737,010円 |
| 団 | 体 | 50,000円 |
| <small>(5,500,000円は個人の累計に算入します。)</small> | | |
| こ | う | 17,797,780円 |
| 法 | 人 | 103,000,000円 |
| 合 | 計 | 147,584,790円 |

維持拡充資金 (第二期) について (2018 年度分報告)**【2018年度 維持拡充資金(第二期) 寄付総額】** (2018年4月1日～2019年3月31日)

| | | |
|---|---|--------------|
| 個 | 人 | 87,509,000円 |
| 団 | 体 | 730,000円 |
| こ | う | 32,609,980円 |
| 法 | 人 | 446,400,000円 |
| 合 | 計 | 567,248,980円 |

募金感謝の会

2019年11月1日(金)PORTA 神楽坂にて、募金感謝の会が開催され、本学関係者を含め20名の方が出席しました。

本山理事長、松本学長及び森野維持会会長から、母校への多大な貢献に感謝する旨の挨拶のあと、和やかな雰囲気の中、親しく懇談が行われました。



募金感謝の会に出席された会員の方々は、次のとおりです。

〈栄誉会員・特別会員・終身会員〉

| | | | | |
|----------|---------|---------|---------|----------|
| 生越 由美 様 | 駒井 幹彦 様 | 竹内 伸 様 | 山下 秀雄 様 | 横山 和夫 様 |
| 加藤 和詳 様 | 酒井 陽太 様 | 幡野 純 様 | 山田 俊彦 様 | |
| 小嶋 喜久夫 様 | 島崎 益男 様 | 森野 義男 様 | 山田 義幸 様 | 13名、ほか1名 |

〈本学関係者〉

| | | | |
|----------|---------|----------|----|
| 本山 和夫 様 | 吉本 成香 様 | 大島 博行 様 | |
| 松本 洋一郎 様 | 和泉 巧 様 | 尾崎 祐美子 様 | 6名 |

東京理科大学 維持拡充資金（第二期）募金のお願い

～ 世界で最も魅力のある大学を目指して ～



《 募集要項 》

| | |
|--------|--|
| 募金目標額 | 2億円（年間） |
| 募金目的 | <ul style="list-style-type: none"> ● 奨学金支援 ● 教育研究推進支援 ● キャンパス維持拡充支援 ● 課外活動施設拡充支援 |
| 税法上の扱い | 税制上の優遇措置（寄付金控除）の適用が受けられます |
| 寄付金額 | 1口5万円 |
| お申込み | <ul style="list-style-type: none"> ● 金融機関の窓口または本学各校舎会計窓口で払込み ● コンビニエンスストアから払込み ● インターネットから払込み <p>[問い合わせ先] 東京理科大学 募金事業事務局 〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3 TEL：03-5228-8723（ダイヤルイン） FAX：03-3260-4363 e-mail：bokinjigy@admin.tus.ac.jp URL：https://www.tus.ac.jp/bokin/</p> |

奨学金支援

学業成績が特に優秀な学生または経済的に修学が困難になった学生に奨学金として給付し、将来、社会に貢献し得る人材の育成に活用させていただきます。

教育研究推進支援

教育・研究資金として幅広く活用させていただきます。

キャンパス維持拡充支援

キャンパスの施設・設備等の維持拡充に活用させていただきます。

課外活動施設拡充支援

大学公認団体（体育局・体育会）の活動の施設・設備等の維持拡充に活用させていただきます。